記入例

様式第１７号　　（表）

消　防　設　備　業　届　出　書

②　平成２７年　４月　１日

（あて先）①　千葉市消防長

届出者　③
住　所　千葉市中央区長洲○－△－□
氏　名　長洲　一美　（＊）
（＊）法人の場合は、記名押印してください。
法人以外でも、本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

千葉市火災予防条例第４７条の規定により消防設備業を届け出ます。

事業所	所在地 名称 責任者職・氏名 連絡先電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	④　千葉市中央区長洲○－△－□ 株式会社　長洲防災 代表取締役　長洲　一美　　連絡先電話番号　043－○○○－△△△△ ○○@△△△.ne.jp		
法人登記	有・無	登記年月日	⑤　平成２７年　３月３１日	
事業の目的	⑥　消防用設備等の工事及び販売			
対象地域	⑦　千葉県下全域			
開始年月日	⑧　平成２７年４月１日	従業者数	４人	

⑨

業態 指定区分	種類	工事	点検	整備	販売	その他
第１類	屋内消火栓設備他	○	○	○		
第２類	泡消火設備他	○	○	○		
第３類	粉末消火設備他	○	○	○		
第４類	自動火災報知設備	○	○	○		
第５類	避難設備	○	○	○		
第６類	消火器		○	○	○	
第　類						
第　類						

※　受　付　欄	※　経　過　欄

備考　１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番としてください。
２　届出者が法人の場合は、主たる事業所の所在地、法人名称及び代表者の職・氏名を記入してください。
３　法人登記欄は、該当するものを○で囲んでください。
４　業態内容の欄は、当該事項に○印を記入してください。
５　販売を業とする場合には、取り扱う設備、器具の説明書を添付してください。
６　消防設備士資格者欄に記載できない場合には、別紙を用いて添付してください。
７　届出事項のうち、届出者、事業所及び業態の欄のいずれかに変更が生じた場合は、すみやかに届け出てください。
８　変更届出の場合は、その他欄に変更内容を簡記してください。
９　※印欄は、記入しないでください。

届出消防設備士の「免状の写し」も添付してください。

様式第１７号

（裏）

⑩	氏　　名	免状の種類及び交付番号	交付年月日	交付都道府県	現　　住　　所
消防設備士資格者欄	長洲　一美	甲　種　1　類 第００００１号	H1・11・20	千葉県	
	〃	甲　種　2　類 第００１０２号	S63･11・21	〃	
	〃	甲　種　4　類 第０００１３号	H2・11・21	〃	
	長洲　七生	甲　種　3　類 第００１２４号	S63･11・21	〃	
	〃	甲　種　5　類 第　００００５　号	S59･11・20	〃	
	〃	乙　種　6　類 第００１２１号	S60･11・22	〃	
保有する検査機器等の種類及び数	⑪　別紙参照				
その他	電気工事士　長洲　一美　第88号　千葉県　平成元年4月23日				

事業所の略図

⑫　営業所の案内図を記入のこと

記入要領

① あて先欄は、「千葉市消防長」とすること。

② 年月日欄は、消防設備業届出書を提出した年月日を記入すること。

③ 届出者欄は、消防設備業を営もうとする者は住所、氏名（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）を記入し必要に応じて押印すること。

④ 営業所欄は、営業所の所在地・名称・責任者氏名等を記入すること。

⑤ 法人登記欄は、法人登記の有無及び登記年月日を記入すること。

⑥ 事業の目的欄は、設備に関する営業対象を記入すること。

例 販売、工事、点検等

⑦ 対象地域欄は、営業所の営業対象地域を記入すること。

⑧ 開始年月日欄は、営業所の営業開始年月日及び従業者数を記入すること。

⑨ 業態欄は、営業所で行うことのできる工事、点検の種別を類ごとに記入すること。

⑩ 消防設備士資格者欄は、営業所に所属する消防設備士の氏名、免状種別、交付年月日、現住所等を記入すること。

なお、点検を業とし消防用設備点検資格者が在籍している場合は、その資格に係る概要を記入すること。

⑪ 保有する検査機器等の種類及び数欄は、営業所の業務に係る必要な検査機器及びその数量を記入すること。（別表）

⑫ 営業所の略図欄は、営業所の案内図を記入すること。

別表

届出を要する消防用設備等の種類と検査機器一覧表（例）

消防用設備等の種類 ＼ 検査・点検用の器具等		絶縁抵抗測定器	指示騒音計	回路計（テスター）	水圧計	圧力計	ピトーゲージ	重量測定器	発泡倍率測定器	濃度測定器	メスシリンダー	ストップウォッチ	加熱・加煙試験器	メーターリレー試験器	煙感知器用感度試験器	減光フィルター	加ガス試験器	炎感知器用作動試験器	マノメーター等	接地抵抗測定器	漏洩電流試験器	インピータンス測定器	点検ハンマー	トルクレンチ
第一類	屋内消火栓設備	○		○	○		○													○				
	スプリンクラー設備	○		○	○							○								○				
	水噴霧消火設備	○		○	○							○								○				
	屋外消火栓設備	○		○	○		○													○				
第二類	泡消火設備			○	○				○	○		○								○				
第三類	不活性ガス消火設備	○		○		○		○				○								○				
	ハロゲン化物消火設備	○		○		○		○				○								○				
	粉末消火設備	○		○		○		○				○								○				
第四類	自動火災報知設備	○	○	○								○	○	○	○	○		○	○					
	ガス漏れ火災警報設備	○	○	○								○					○							
	消防機関へ通報する火災報知設備	○		○																				
第五類	金属製避難はしご																					○		
	救助袋																					○	○	
	緩降機																					○	○	
第六類	消火器							○				○												
第七類	漏電火災警報器	○		○																○	○			
その他	動力消防ポンプ設備				○		○																	
	非常警報設備 非常ベル	○	○	○								○												
	非常警報設備 自動式サイレン	○	○	○								○												
	非常警報設備 放送設備	○	○	○								○										○		
	すべり台、避難橋等																						○	
	誘導灯	○		○																				
	連結散水設備				○																			
	連結送水管				○		○																	
	非常コンセント設備	○		○																○				
	無線通信補助設備	○		○																				

※○印は、業務に必要な機器を示す。